

令和 7 年度

事業報告書

社会福祉法人川西町社会福祉協議会

令和 7 年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会 事業報告

事業概況

令和 7 年度は、全国的に少子高齢化の進行や物価高騰による生活不安の拡大、地域コミュニティの希薄化など、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化した一年となりました。国においては、地域共生社会の実現に向けた支援体制の整備や生活困窮者支援の強化、介護保険制度の持続可能性の確保が進められ、地域における多様な支え合いの仕組みづくりが求められています。

こうした情勢のもと、川西町社会福祉協議会では、地域の福祉課題に適切に対応するため、相談支援体制の充実、低所得世帯への支援、地域の支え合い活動の促進、介護保険事業の安定運営、そして将来的な事務機能の強化を見据えた事務所移転準備委員会の設置を重点的に、各種事業を推進してまいりました。

あわせて、今後の地域福祉の方向性を示すため、第 4 期川西町地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定作業を進めました。地域福祉計画策定委員会及び事務局会を開催し、町民意識調査の結果や現行計画の評価を踏まえながら、基本理念や計画体系の検討を重ね、地域の実情と住民ニーズを反映した計画づくりに取り組みました。

相談事業では、生活上の困りごとや家族関係、金銭問題など多岐にわたる相談に対応し、住民の不安や課題に寄り添った支援を行いました。また、生活困窮者自立相談支援事業や緊急食糧提供、フードバンク拡充事業、善意銀行事業を通じて、生活に困難を抱える世帯への支援体制を強化し、潜在的な困窮世帯とのつながりの構築にも努めました。物価高騰の影響が続く中、食料支援は重要な相談窓口としての役割も果たし、地域のセーフティネットとして機能しています。

地域福祉活動では、ふれあいいきいきサロンや身体障がい者サロン、家族介護教室、子どもの居場所づくり支援、放課後児童クラブ運営など、年齢や状況に応じた多様な居場所づくりを推進しました。これらの活動は、地域住民の交流促進や孤立防止に寄与し、地域全体で支え合う基盤づくりに繋がっています。

さらに、青少年の地域参加を促進するため、川西町 YY ボランティアサークルを新たに立ち上げ、小学生・中高生による地域活動の推進と次世代の地域福祉人材の育成に取り組みました。若い世代が地域に関わる機会を創出することは、将来の地域づくりにとって重要な意義を持つものです。また、かわにし福祉ひろばを開催し、福祉団体・企業との協働による展示や体験を通じて、町民が福祉を身近に感じられる機会を提供しました。

介護保険事業では、訪問介護・居宅介護支援・障害福祉サービスを安定的に提供し、利用者の生活を支えるため質の高いサービス提供に努めました。一方で、全国的な課題である介護人材不足の影響を受け、限られた人員の中でサービスを維持するため工夫が求められました。職員研修の充実や業務効率化を図りながら、地域の介護ニーズに応える体制の確保に努めた一年でもあります。

また、将来的な住民サービス向上と事務機能の強化を見据え、川西町社会福祉協議会事務所移転準備委員会を設置し、移転に向けた検討を開始しました。地域福祉の拠点としての役割をより果たせる体制づくりに向けた重要な取り組みとなっています。

これらの取り組みを通じて、川西町社会福祉協議会は、地域住民・関係機関・団体との協働のもと、誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進に努めた一年となりました。

最後に本年度におきましても、町民の皆様と各関係機関団体、企業の皆様からのご支援ご協力いただきましたこと深く感謝申し上げます。今後も住民を中心とした活動を展開し、皆様から信頼される社協の組織づくりを目指し、社会福祉の増進に努めてまいります。

1 法人運営事業

(1) 会の運営

令和7年度理事会、監査、評議員会、各種委員会等の開催状況

・理事会

第1回 期日 6月9日

議案 社会福祉法人川西町社会福祉協議会評議員選任解任委員の選任について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会第28期評議員の推薦について
令和6年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会事業報告について
令和6年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会収支決算について

第2回 期日 6月23日

議案 社会福祉法人川西町社会福祉協議会第30期会長の選定について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会第30期副会長の選定について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会第30期常務理事の選定について

第3回 期日 1月15日

議案 社会福祉法人川西町社会福祉協議会「業務管理体制の基本方針」の制定について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会旅費及び費用弁償に関する規程の一部改正について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会「キャリアパス制度に関する基準表」の制定について

第4回 期日 3月19日

議案 社会福祉法人川西町社会福祉協議会評議員選任解任委員会委員の選任について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
介護職員等処遇改善加算及び福祉・介護職員等処遇改善加算に係る賃金改善に関する規程の廃止について
社会福祉法人川西町社会福祉協議会処遇改善等に関する規程の制定について
令和7年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会収支補正予算（第1号）について
令和8年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会事業計画について
令和8年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会収支予算について
役員等賠償責任保険契約の締結について
令和7年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会第2回評議員会の招集について

・評議員会

第1回 期日 6月23日

議案 社会福祉法人川西町社会福祉協議会第30期役員の選任について
令和6年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会事業報告について
令和6年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会収支決算について

第2回 期日 3月30日

議案 令和7年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会収支補正予算（第1号）
令和8年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会事業計画について
令和8年度社会福祉法人川西町社会福祉協議会収支予算について

・監査

第1回 期日 6月2日

監査事項 令和6年度の業務執行、財産の状況並びに会計収支決算の監査

第2回 期日 12月3日

監査事項 令和7年度上期（4月～9月）の業務執行、会計監査

・三役会

第1回 期日 5月26日

内容 第1回理事会及び評議員会の提出議案について

第2回 期日 9月18日

内容 社会福祉協議会運営及び事業における報告と今後の予定について

第3回 期日 3月16日

内容 第4回理事会及び第2回評議員会の提出議案について
第3回共同募金川西町共同募金委員会の議案について

・評議員選任・解任委員会

第1回 期日 6月9日

議案 社会福祉法人川西町社会福祉協議会第28期評議員の選任について

・川西町社会福祉推進委員会

第1回 期日 6月26日

内容 令和7年度事業計画、収支予算について

・事務所移転準備委員会

第1回 期日 2月10日

内容 移転先選定の留意点、選定スケジュール、移転に掛かる費用及びその後の運営コストについて

・法令遵守委員会、感染蔓延防止委員会、ハラスメント対策委員会、虐待防止検討委員会、身体拘束等適正化委員会

委員会により3ヶ月に1回又は6ヶ月に1回開催

(2) 会議、研修会

・事務局会議	月初め	
・所管課との定例会議	随時	
・町長との懇談会	期日 9月8日	
・山形県・県民福祉大会への参加	期日 11月28日	酒田市民会館「希望ホール」
・川西町社会福祉協議会役員研修会	期日 11月28日	
・職員全体会議	期日 7月29日	
・置賜三市五町社会福祉協議会連絡会議	期日 8月1日	米沢市社協当番
・置賜三市五町社会福祉協議会役員研修	期日 10月22日	長井市社協当番
・置賜三市五町社会福祉協議会職員研修	期日 10月27日～28日	小国町社協当番

(3) 社会福祉協議会会費及び寄付の状況

町民の皆様から、地域の福祉活動に役立てる目的のもと各家庭より一般会費、さらなる福祉活動の充実を図るため特別賛助会費、また福祉活動支援として事務局を担うきららクラブ川西及び川西町身体障害者福祉協議会から団体賛助会費のご協力をいただいた。

社会福祉協議会一般会費（一世帯 1,200 円） 4,480,800 円（3,734 世帯）

社会福祉協議会特別賛助会費（一口 2,000 円以上） 166,000 円（ 63 名）

川西町社会福祉協議会団体賛助会費 きららクラブ川西、川西町身体障害者福祉協議会

寄付

民生金庫貸付事業への寄附	匿名	1,000,000 円
民生金庫貸付事業への寄附	山形県歌謡振興会	30,000 円
川西町 YY ボランティアサークルへの寄附	御田治土地家屋調査士事務所	150,000 円

2 福祉団体活動支援事業

各種福祉団体事務局の受託

きららクラブ川西（川西町老人クラブ連合会） 総会、会員加入促進研修会など

川西町身体障害者福祉協議会 総会、友愛訪問活動、身体障がい者サロンなど

川西町ボランティア連絡会 役員会、福祉ひろばの協力

川西町 YY ボランティアサークル 個人情報管理、学校との連携、広報

山形県共同募金会川西町共同募金委員会 運営委員会、配分委員会

3 相談事業

常時生活上の困りごと相談を総合的に受け付け、必要に応じ専門相談までの繋ぎ関係機関との共有を行った。また直接来所することが困難な方に対しては訪問し対応した。

【常設相談】町社協職員で窓口相談、電話相談及び訪問

月曜日から金曜日（祝日を除く）午前 8 時 30 分から午後 5 時

延べ相談件数：825 件		延べ相談時間：245 時間			男性 476 女性 349		
地区	小松 347 大塚 54 犬川 15 中郡 142 玉庭 31 東沢 36 吉島 135 町外 59 不詳 6						
年齢	10 代 29 20 代 44 30 代 98 40 代 118 50 代 90 60 代 179 70 代以上 223 不詳 44						

内容	生活困窮 生活福祉資金 民生金庫 仕事関係 金銭関係 家族関係など
----	-----------------------------------

【心配ごと相談所】相談員 6 名（民生委員児童委員、人権擁護員、行政相談員）

毎月第 1、3 水曜日午後 1 時 30 分から午後 4 時

延べ相談件数：4 件	延べ相談時間：4.4 時間	男性 3 女性 1
地区	小松 3 吉島 1	
年齢	70 代以上 4	
内容	家族関係 近隣トラブル	

【無料法律相談（山形県地域包括ケア総合推進センター移動法律相談事業）】

期日：10 月 17 日 相談員：弁護士 相談件数：4 件

4 生活困窮者自立相談支援事業（山形県受託事業）

生活困窮者が困難状態から早期に脱却することを支援するため、当該困窮者の状態に応じた包括的かつ継続的に相談支援等を実施。支援調整会議や自立支援会議を開催し、関係機関と連携強化を図った。

実施機関名称：東置賜地域社協共同体

相談機関名称：東置賜地域生活自立支援サブセンター

相談支援員 3 名

月曜日から金曜日（祝日を除く）午前 8 時 30 分から午後 5 時まで

相談件数 97 件	延べ相談回数 576 回	延べ相談時間 134.1 時間	男性 55 女性 42
地区	小松 37 大塚 6 犬川 3 中郡 19 玉庭 6 東沢 6 吉島 17 町外 3 不詳 0		
年齢	10 代 2 20 代 5 30 代 11 40 代 13 50 代 18 60 代 22 70 代以上 25 不詳 1		
内容	収入・生活費 債務について 仕事探し 家族との関係 病気や健康等		
経過	民生金庫 43 生活福祉資金 29 緊急食料提供 19 福祉サービス利用援助事業 3 家計改善支援 0 就労準備 0 生活保護 0 相談のみ 3		

プラン作成件数 2 件（新規 1 件、再プラン 1 件）

支援調整会議の開催 期日 第 1 回 8 月 5 日 第 2 回 3 月 5 日

自立支援会議の開催 期日 第 1 回 8 月 5 日 第 2 回 3 月 5 日

5 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

低所得世帯、高齢者及び障がい者世帯等に対し資金を貸し付け、民生委員児童委員を通じ必要な相談援助を行いその世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図った。

・令和 7 年度貸付件数 1 件 1,170,000 円

内訳 緊急小口資金 0 件 総合支援資金 0 件 教育支援資金 1 件 福祉資金 0 件

・現在取扱件数 99 件 59,486,265 円（緊急小口資金特例貸付及び総合支援資金特例貸付含む）

・コロナ特例貸付決定件数 63 件 貸付決定額 21,260,000 円

現在取扱件数 緊急小口資金特例貸付 16 件 総合支援資金特例貸付 11 件

償還猶予期間中 緊急小口資金特例貸付 0 件 総合支援資金特例貸付 0 件

償還免除 緊急小口資金特例貸付 23 件 総合支援資金特例貸付 13 件

貸付フォローアップ支援員設置事業（県社協受託事業）

支援員を配置し、生活福祉資金特例貸付の借受人に対し生活状況を確認。支援が必要と考えられる世帯に対しては面談を行い、償還猶予及び免除の申請手続きの支援、併せて食糧支援を行った。

6 民生金庫貸付事業

生活困窮世帯の自立更生のため、他に借入の方法がなく支障がある時の応急的な生活資金として貸付を行った。また物価高騰等で食糧が不足する世帯には食糧支援も併せて行った。

貸付の相談において丁寧な聴き取り、また他の制度や事業に繋げる事で単年度貸付件数及び貸付額の削減となった。

貸付後のフォローアップとして、文書や電話での状況確認、食料支援、自宅訪問等で長期滞納者の完済や継続的な償還に繋ぐことができた。

	令和7年度	令和6年度	増減
単年度貸付件数	23件	43件	△20件
単年度貸付決定額	1,025,000円	1,777,000円	△752,000円
現在取扱取扱件数	63件	61件	2件
現在取扱額	2,132,500円	2,324,500円	△192,000円
年度末預金残高	2,541,984円	1,319,984円	1,222,000円

7 善意銀行事業

町民から寄せられた善意の金品の預託を受け、必要な方に適切な払出を行った。

一時的に車いすが必要になった方や、学校等での福祉教育の際に福祉関係用具の貸出を行った。また地域や子供会行事等で必要なイベント用品の貸出も行っている。

・ 預託（食糧、物品）

精米 120 kg 玄米 500 kg 食糧（乾麺、缶詰、レトルト食品、カップ麺、菓子、調味料等）、飲料、日用品、車いす 1 台（関係団体に贈呈）

・ 預託（金品） 匿名 1,000,000 円（民生金庫貸付事業）

山形県歌謡振興会 30,000 円（民生金庫貸付事業）

御田治土地家屋調査士事務所 150,000 円（川西町 Y Y ボランティアサークル）

・ 福祉機材貸出 車いす 25 件 高齢者手押し車 0 件 チャイルドシート 13 件

ポップコーン機 4 件 かき氷機 15 件

【地域における公益的な取り組み】

福祉機材の無料貸出：車いす 25 件 高齢者手押し車 0 件 チャイルドシート 13 件

生活困窮者支援緊急食糧提供：52 件 延べ回数：178 回

8 フードバンク拡充事業、日用品等給付券事業（いづか S U N 福祉・社会貢献活動資金助成金、山形県生活困窮者等食料品等提供活動支援事業費補助金、山形県共同募金物価高騰下いのちをつなぐ支えあいキャンペーン）

生活困窮者や一人親世帯等に食料品や日用品の緊急支援を行うために食糧の拡充事業を行った。

食糧提供を一つの相談ツールとして、潜在化している困窮世帯につながる事ができた。

また新たな寄付者を開拓する事業として、社協広報紙で本事業について記載。かわにし福祉ひろばでは、フードドライブコーナーを設けて広く寄付を呼びかけた。

- ・フードバンクの開催 第1回 期日：9月1日～9月3日 利用者：20世帯
第2回 期日：12月15日～12月19日 利用者：9世帯
12月22日～12月25日 利用者：8世帯
第3回 期日：3月25日～3月30日 利用者：9世帯
- ・日用品等給付券事業 歳末たすけあいの配分時に、併せて準要保護児童配分対象者に対して日用品等給付券の申請書を配布。21世帯が申請をした。

9 福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業）

認知症高齢者や障がいがある方で判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの情報提供や金銭管理を行い、地域で安心して生活ができるように支援を行った。

- ・契約者：19名（グループホーム2名 施設10名 在宅7名） 内7年度新規4名解約3名
- ・専門員の設置：2名 ・生活支援員の配置：2名 ・相談件数：146件
- ・サービス提供回数：145回

10 家族介護教室（町受託事業）

高齢者を介護している方や介護に関心のある方を対象に、介護に関する知識や技術を習得するための教室を開催した。

ケアマネジャーや民生委員の声がけにより新規の方の参加につながった。また交通手段のない方に対してタクシーでの送迎を行うなど、参加者を増やすための積極的な働きかけを行った。

- ・第1回 期日：8月28日 会場：生きがい交流館 参加者数：15名
内容「訪問介護について～住み慣れた我が家でよりよく過ごすために～」
講師：ヘルパーステーションオリーブ
- ・第2回 期日：12月4日 会場：生きがい交流館 参加者数：6名
内容「レクリエーションを通して心と体の健康づくり」
講師：にぎわいづくり協議会 江藤修人氏
- ・第3回 期日：3月6日 会場：生きがい交流館 参加者数：12名
内容「訪問看護についての説明、理学療法士による軽体操」
講師：湖山病院訪問看護ステーション 石川容子氏、齋藤耕平氏

11 地域介護予防活動支援事業 ふれあいいきいきサロン（町受託事業）

高齢者の閉じこもり予防、仲間づくり及び生きがいづくりのため、地域のボランティアと協働して気軽に参加できて交流ができるふれあいの場を提供。具体的な支援として、活動費の助成や物品の貸出の他にも、講師等の情報提供や継続的な活動を行うための助言やサロンへの参加等を行った。

- ・町内14グループ（小松1 大塚2 犬川2 中郡4 玉庭1 吉島4）
小松地区 あらまち茶論

大塚地区 大塚ボランティア会、令和いぬかわボランティア会

犬川地区 下小松五番にここ広場、2こ2こ会

中郡地区 南向やかサロン、高山いきいきサロン、熊野堂公民館カフェ、荒窪公民館

玉庭地区 玉庭いこいのサロン

吉島地区 吉島地区ふれあいサロン、吉島ボランティア会 きっさこ高齢者いきいきサロン
三ツ井ふれあいサロン

・延べ実施回数 179 回

・実施ボランティアグループ代表者研修 期日：4 月 24 日 参加者：12 名

12 身体障がい者ふれあいサロン事業（町受託事業）

身体障がい者同士がふれあうことにより、地域で暮らす障がい者の悩みの解消、生きがいづくりや社会参加の増進を図るため川西町身体障害者福祉協議会と共に開催した。また、交通手段のない方に対してタクシーでの送迎を行い、参加者を増やすために積極的な働きかけを行った。

・第 1 回 期日：8 月 6 日 会場：生きがい交流館 参加者数：17 名

内容 茶話会

「座ってできるレクリエーション」

講師：にぎわいづくり協議会 江藤修人氏

・第 2 回 期日：11 月 6 日 会場：生きがい交流館 参加者数：11 名

内容 茶話会

公立置賜総合病院・出前講座「座ってできる軽体操」

講師：公立置賜総合病院主任作業療法士 佐藤良純 氏

13 放課後健全育成事業 のびのびクラブ A、B（町受託事業）

共働き家庭などの保護者が昼間家庭にいない就学児童に対して、放課後生活の場を提供し事業の運営に取り組んだ。

・利用児童 33 名（1 年 6 名 2 年 16 名 3 年 8 名 4 年 3 名 5 年 0 名 6 年 0 名）

・開設日数 239 日 ・延利用人数：6,186 名 ・場所：小松小学校学童クラブ教室

・小松小学校地区幼稚園・保育園・小学校連絡協議会 期日：5 月 14 日

・放課後児童クラブ担当者会議 期日：10 月 24 日

・山形県交通安全専門指導員による交通安全教室 期日：8 月 8 日

14 かわにし福祉ひろば

町内の社会福祉関係団体や事業所に協力いただき、施設の活動内容や利用者の作品展示、電動車椅子の試乗体験やフードドライブ等を行った。これらの活動や体験をとおして、町民が福祉への興味や関心を広げることに繋げた。

・期日：11 月 22 日 会場：川西町フレンドリープラザ

協力団体：12 団体 参加者：115 名

・かわにし福祉ひろば打合せ 期日：7 月 23 日、10 月 15 日

・かわにし福祉ひろば反省会 期日：12 月 18 日

15 共同募金運動への協力

・赤い羽根共同募金

地域福祉の推進を図るための財源を確保し、民間福祉団体を支援するための共同募金について、住民自治組織及び関係団体の協力を得て取り組んだ。法人募金活動では社会福祉推進委員による訪問活動を再開。事業所を直接訪問し、共同募金の趣旨や地域福祉の現状を説明した結果、募金額の増額に繋げることができた。

協力いただいた募金は山形県共同募金会に送金し、次年度社会福祉協議会に配分。

募金実績 3,078,250 円

募金依頼（各戸募金）	9 月 15 日～10 月 31 日	
募金依頼（法人募金）	11 月 1 日～11 月 30 日	
募金目標（各戸募金）	一戸 700 円	
募金実績（各戸募金）	2,539,250 円	3,628 件
募金実績（法人募金）	539,000 円	町内 99 事業所

・歳末たすけあい運動

歳末時期に地域で援助を必要としている方々を支え合うための運動として、住民自治組織及び民生委員児童委員協議会の協力を得て取り組んだ。

募金実績額 1,831,088 円

募金依頼（各戸募金）	11 月 15 日～12 月 8 日	
募金目標（各戸募金）	一戸 500 円	
募金実績（各戸募金）	1,795,500 円	3,591 件
募金実績（職域募金）	15,000 円	1 件
募金実績（イベント募金）	8,431 円	2 件(かわにし福祉ひろば、 パークゴルフ東北交流会)
募金実績（募金箱設置協力店・団体）	7,334 円	13 件
募金実績（社協窓口・職域）	4,823 円	1 件

配分実績額 1,831,088 円

低所得者・要保護世帯	758,000 円	慰問金 138 世帯
準要保護世帯の児童・生徒	245,000 円	慰問金 49 名
要介護 1～5 のおむつ使用者	602,521 円	紙おむつ券 122 名
町内施設	70,000 円	町内障害者グループホーム慰問金 7 件
事務費	54,000 円	
地域福祉配分活動費	101,567 円	

・川西町共同募金委員会の運営

川西町共同募金委員会運営委員会

第 1 回 期日 6 月 26 日

議案 川西町共同募金会川西町共同募金委員会会長及び副会長の互選について
山形県共同募金会川西町共同募金委員会監事の選任について

山形県共同募金会川西町共同募金委員会審査委員の選任について
 令和 6 年度山形県共同募金会川西町共同募金委員会事業報告について
 令和 6 年度山形県共同募金会川西町共同募金委員会収支決算について

第 2 回 期日 9 月 9 日

議案 令和 7 年度共同募金目標額の設定について

第 3 回 期日 3 月 25 日

議案 令和 8 年度川西町共同募金委員会事業計画について
 令和 8 年度川西町共同募金委員会収支予算について

川西町共同募金委員会審査委員会

第 1 回 期日 12 月 15 日

議案 令和 7 年度歳末たすけあい募金の配分について

16 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉活動

・地区福祉推進事業

敬老祝賀会を開催する地区に対し助成を行った。

地区	期日	会場
小松	9 月 13 日	川西町フレンドリープラザ
大塚	9 月 7 日	大塚小学校体育館
犬川	9 月 7 日	農村環境改善センター
中郡	9 月 7 日	川西町交流センターあいばる
玉庭	9 月 6 日	ふるさと総合センター
東沢	9 月 13 日	東沢地区交流センター
吉島	9 月 13 日	吉島小学校体育館

・高齢者自立生活支援事業

各地区で高齢の男性を対象にした料理教室を開催した。

(2) 子育て支援活動

・子どもの居場所づくりサポートセンターの設置運営

子どもの居場所づくりサポートセンターを運営し子どもの居場所づくりが町内に広まり定着していくように支援を行った。

子どもの居場所づくりに関心がある方や、支援したい方（企業）からの相談受付

助成金や保険加入など運営支援に関する情報提供

子ども食堂への寄付や食材の提供、イベント開催時のボランティア受付

子どもの居場所づくり講座の開催

第 1 回 期日：7 月 3 日 会場：生きがい交流館 参加者数：9 名

「子ども食堂を通じた地域の繋がりづくりについて」

第 2 回 期日：9 月 19 日 会場：生きがい交流館 参加者：10 名

「児童生徒のボランティアサークル発足のご紹介」

第 3 回 期日：3 月 14 日 会場：農村環境改善センター 参加者：23 名

「児童生徒のボランティアサークルの活動報告会」

- ・子育てサロンの育成事業

地域を拠点に、子育ての当事者など地域住民が多様な活動を通じて、子育てを楽しみながら仲間をつくり、互いに支え合う活動を推進するため助成を行った。

育児サークルキャロットキッズ（全地区）

育児サークルひまわり（大塚地区）

玉庭地区交流センター四方山館めんこちゃん（玉庭地区）

（3）児童・青少年福祉活動

- ・児童愛護会等への助成

青少年の健全育成を図るため、地域住民が主体的に取り組んだ事業に活動助成を行った。

玉庭地区児童愛護会「玉庭地区雪あかり運動」

きらりよしじまネットワーク「わんぱくキッズスクール」

（4）福祉活動、ボランティア関係事業

- ・福祉教育推進事業の推進

ボランティア活動協力校として「置賜農業高等学校」を指定、地域と協働によるボランティア活動を展開。

公共施設の清掃活動 期日：11月7日 → 連日の熊の出没により中止となる。

除雪ボランティアの実施 期日：2月7日 活動人数：20名 実施高齢者宅：6件

- ・町内小学校による福祉教育への協力

福祉教育に取り組む学校の活動を支援し社会福祉の理解と関心を高める。

- ・川西町 YY ボランティアサークルの立ち上げ

川西町社会福祉協議会が事務局を担い、青少年による地域活動の支援を行うことにより、児童生徒が地域づくりに目を向け、地域の良さを発信していけるような次世代のリーダー育成を推進する。

小学生サークル「見習いペンギン」11名 中高生サークル「ファーストペンギン」12名

入会式：7月13日 会場：生きがい交流館

- ・福祉活動の育成

傾聴ボランティアグループ「のぞみ」への活動支援（今年度は活動休止）

- ・ボランティア活動支援

川西町ボランティア連絡会への助成

各地区ボランティア会に活動費の助成

各地区ボランティア会員登録数 200名

小松 36名 大塚 54名 犬川 44名 中郡 0名 玉庭 10名 東沢 22名 吉島 34名

ボランティア保険の加入促進

個人加入（上記各地区ボランティア会員登録数含む）706名 行事保険 2,577名

総合補償 14名 送迎サービス補償 157名

ゆうゆうすくらむ促進事業への参加 期日：11月5日 場所：宮内地区交流センター

（5）地区福祉推進事業

各地区社会福祉推進委員会へ事務費として助成を行った。

(6) 広報・調査活動

福祉だより「かけはし」の発行 全戸配布

第 94 号 8 月 15 日発行 令和 7 年度事業計画・予算、令和 6 年度事業報告・決算

第 95 号 10 月 15 日発行 赤い羽根共同募金目標額及び活動内容 社協事業活動

第 96 号 2 月 15 日発行 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金報告 社協事業活動
ホームページのリニューアル、Facebook の更新、Instagram の立ち上げ

福祉座談会の開催

社協の事業活動及び共同募金の仕組みの理解を得るとともに、地域の課題やニーズを発掘し、課題解決に向けた活動推進を行う。

大塚地区福祉座談会 期日：10 月 21 日、10 月 23 日 会場：大塚地区交流センター

東沢地区福祉座談会 期日：11 月 30 日 会場：大舟中公民館

犬川地区福祉座談会 期日：3 月 22 日 会場：館公民館

17 地域福祉活動計画の推進

(1) 第 4 期川西町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定

第 4 期川西町地域福祉活動計画を地域福祉計画と一体的に策定した。

・地域福祉計画策定委員会

第 1 回 期日 10 月 20 日

場所 川西町役場

内容 川西町地域福祉計画策定委員会設置要綱及び委員会の役割について
地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について
地域福祉計画策定スケジュールについて
地域福祉に関する町民意識調査実施方針（案）について

第 2 回 期日 1 月 29 日

場所 川西町役場

内容 アンケート結果の報告
現計画の評価

第 3 回 期日 2 月 26 日

場所 川西町役場

内容 計画（素案）の検討について

・地域福祉計画策定委員会事務局会

第 2 回 期日 1 月 19 日

場所 川西町役場

内容 令和 7 年度地域福祉計画・地域福祉活動計画進捗状況について
第 3 期計画評価及び次期計画への取り組み内容について

第 3 回 期日 1 月 27 日

場所 川西町役場

内容 地域福祉に関するアンケート調査集計報告（中間報告）

第3期計画評価及び次期計画への取り組み内容について

第4期川西町地域福祉計画基本理念について

第4期川西町地域福祉計画体系図（案）について

- 第4回 期日 2月13日
場所 川西町役場
内容 計画素案内容確認について
- 第5回 期日 2月17日
場所 川西町役場
内容 計画（修正案1）内容確認について

18 訪問介護等事業（ホームヘルプサービス）

在宅介護の安定を図るため介護保険事業及び障害福祉サービス事業に取り組むと共に、要支援者等を対象とした生活維持向上を図る総合事業を実施。

定期的に研修を受講し、職場内研修にて職員に周知し質の高いサービスを提供できるように努めた。

生活援助員派遣事業の利用者が要支援者となり訪問型サービス事業利用となったり、要支援者が要介護者になるケースが多く見られた。

介護保険外サービスの通院介助や家事支援を必要とする利用者が多かった。

訪問介護事業

サービス提供日	年中無休		
サービス提供時間	午前7時～午後9時		
サービス内容	身体介護 生活援助 介護相談等		
利用状況	令和7年度	令和6年度	増減
年間件数	536件	491件	45件
年間回数	7,866回	6,795回	1,071回
年間時間	5,326時間	4,468時間	858時間

介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス事業）

サービス提供日	年中無休		
サービス提供時間	午前7時～午後9時		
サービス内容	身体介護 生活援助 介護相談等		
利用状況	令和7年度	令和6年度	増減
年間件数	135件	100件	35件
年間回数	735回	698回	37回
年間時間	737時間	692時間	45時間

介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービスA事業）

サービス提供日	月～金曜日（祝日及び12/29～1/3を除く）
サービス提供時間	午前8時～午後6時

サービス内容	生活援助及び自立生活支援のための見守りの援助		
利用状況	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
年間件数	52 件	61 件	△10 件
年間回数	208 回	249 回	△141 回
年間時間	203 時間	240.5 時間	△37.5 時間

障がい者総合支援事業（居宅介護）

サービス提供日	年中無休		
サービス提供時間	午前 7 時～午後 9 時		
サービス内容	身体介護 家事援助 日常生活支援		
利用状況	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
年間件数	92 件	74 件	18 件
年間回数	695 回	585 回	110 回
年間時間	643.5 時間	563 時間	80.5 時間

障がい者総合支援事業（重度訪問介護）

サービス提供日	年中無休		
サービス提供時間	午前 7 時～午後 9 時		
サービス内容	身体介護 家事援助 日常生活支援		
利用状況	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
年間件数	0 件	0 件	0 件
年間回数	0 回	0 回	0 回
年間時間	0 時間	0 時間	0 時間

生活援助員派遣事業（町受託事業）

サービス提供日	月～金曜日（祝日及び 12/29～1/3 を除く）		
サービス提供時間	午前 8 時 30 分～午後 5 時		
サービス内容	家事援助 相談、助言に関する事		
利用状況	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
年間件数	19 件	30 件	△11 件
年間回数	97 回	149 回	△52 回
年間時間	97 時間	149 時間	△52 時間

介護保険外サービス

サービス提供日	月～金曜日（祝日及び 12/29～1/3 を除く）		
サービス提供時間	午前 8 時～午後 6 時		
サービス内容	家事援助 通院介助 相談、助言に関する事		
利用状況	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
年間件数	43 件	15 件	28 件
年間回数	137 回	30 回	107 回

年間時間	191 時間	32.5 時間	158.5 時間
------	--------	---------	----------

19 居宅介護支援事業

要介護者及び要支援者が必要な介護サービスを適切に利用し、できる限り自立した生活が行えるように、ケアマネジャーが本人及び家族の意向や心身の状況、また環境等を勘案してケアプランを作成し、サービス事業者と連絡調整等を行う。

引き続き地域包括支援センターにはたらきかけ、利用者数の増加に努めた。またケアマネジャー紹介のチラシを掲示したり、Facebook やInstagram での PR に努めた。

重度の方や、家族が就労しており介護ができない方、また施設入所希望者が多く、在宅介護が短時間で終了するケースが増加している。

休日や時間外の電話相談、緊急事態においては、丁寧な対応を心がけた。

町の自立支援型地域ケア会議や町ケアマネ会主催の合同事例検討会、県ケアマネ協会主催の研修会等に積極的に参加してスキルアップに努めた。

サービス提供日	月～金曜日 (祝日及び 12/29～1/3 を除く)		
サービス提供時間	午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分		
サービス内容	令和 7 年度	令和 6 年度	増減
介護認定の申請代行	34 件	25 件	9 件
認定調査の実施	38 件	33 件	5 件
居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成	392 件	398 件	△6 件
介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務	58 件	82 件	△24 件
介護サービス事業所との連絡調整	934 件	981 件	△47 件
住宅改修・福祉用具購入の相談援助・申請代行	5 件	8 件	△3 件
介護保健施設・その他の施設の紹介	9 件	8 件	1 件
利用者数の増減 4/1 現在 32 名 3/31 現在 33 名（新規 19 名 解約・解除 18 名）			

20 介護人材育成事業

- ・介護職員初任者研修受講資金貸付事業

介護職員初任者研修の受講資金を貸し付けし資格取得を目指す。資格取得後本事業において雇用することで介護人材不足を解消する。

令和 7 年度実績なし

- ・介護職員研修会 毎月定例開催

介護職員研修会を毎月開催し、職員のスキルアップや情報共有を図る。